

新型コロナウイルス感染予防の取組等について

平素より、本校の教育活動にご理解、ご協働をいただき、誠にありがとうございます。

分散登校期間も本日、6月12日（金）で終わり、来週、6月15日（月）からは、いよいよ一斉登校と給食が始まります。そこで、本校では、以下のように、感染予防の取組を実施いたします。また、牛乳パックのリサイクルに向けての作業も始まりますので、合わせてお知らせいたします。

1 学校生活における感染予防の取組

(1) 手洗いの徹底について

以下の場面で、手洗いの声掛けを行い、児童一人一人が液体せっけんを使用して手洗いをし、手を洗った後にはハンカチで手を拭くことを指導します。

- ① 登校後 ② 体育、特別教室の授業の前後 ③ 中休み・昼休みの前後
④ 給食の前後 ⑤ 図書使用の前後 ⑥ 掃除後 ⑦ トイレの後 等

* ②、③、④については、前にお伝えした内容から変更しています。

* 体育で使用するボール等、複数の人が触るものを使用する際は、授業の前後に手洗いをします。

(2) 休み時間（中休み・昼休み）の過ごし方について

全児童が同じ場所に集まるといことが無いように、学年ごとに休み時間（中休み・昼休み）の遊び場所（過ごす場所）を決めます。その場所は、ローテーションを組み、偏りが無いようにします。

① 休み時間（中休み・昼休み）の遊び場所（過ごす場所）

- ・ 校庭 ⇒ 3つの学年が使用
- ・ 体育館 ⇒ 1つの学年が使用
- ・ 北校庭 ⇒ 1つの学年が使用
- ・ 教室 ⇒ 2つの学年が使用（自分たちが普段、生活している教室で過ごします。）

* 校庭、体育館、北校庭に関しては、割り当てられた学年の児童が、必ずその場所に行かなければならない、というわけではありません。体調等を考え、希望者には教室で静かに過ごすことも可とします。

* それぞれの遊び場と教室は、教員が見守り、児童の安全管理を行います。また、手をつなぐ、抱きつく等の過度な接触もないように、声掛けします。

* 手洗いを徹底させたいので、遊具、短縄跳びは使用可とします。

② 教室での遊び方の約束

- ・ 一か所に集まって遊ぶことはないようにします。児童一人一人が自分の席でできること（折り紙、お絵かき、読書など）や、自席で一斉にできること（なぞなぞ、クイズなど）をして、過ごします。
- ・ 床に座ったり、寝転がったりしないようにします。

(3) 清掃について

当面の間、学級全体での清掃活動はしません。放課後、掃除当番の児童が残って、短時間で教室の掃除をします。1年生の教室は、6年生の係児童が掃除をします。

(4) 更衣室の使用について

昨年度まで、体育着に着替える際、中学年以上の女子は更衣室を使用して、着替えていました。しかし、更衣室が狭く、密集・密接になる恐れがあるため、以下のように更衣室を分散して、着替えを行います。

- 中学年女子・・・視聴覚室 ○ 高学年女子・・・4階学習室
○ 男子・・・各教室

* 廊下に面した扉の窓には目隠しを付け、着替えをする際には、外から中の様子が見えないようにします。また、この目隠しは、全学級の教室にも付け、必要な時には使用できるようにします。

（廊下からの光が黒板に反射して、板書が見えづらくなっているときや、不審者が校内に侵入したときなど。）

(5) 体育でのマスクの着用について

児童の呼吸への負担や、熱中症予防の観点から、体育の授業時はマスクを着用しないようにします。ただし、授業の前後には手洗いを徹底させることや、3密を避けた授業内容にすることで、感染予防に取り組んでいきます。児童が近距離で向かい合う、1つのボールを複数の児童で取り合うような試合形式の活動等は行いません。（参考資料：東京都教育庁「新型コロナウイルス感染症拡大防止のための体育科・保健体育科の授業の工夫」より）

2 給食における感染予防の取組

(1) 献立について

- ・ 配膳時の感染リスクをできるだけ減らすため、人の手を介する回数を減らせるように、献立はシンプルにして、配膳にかかる手数を抑えるようにします。
(例：具入り主食＋具沢山の副菜等)
- ・ 給食室では、最終加熱したものを提供する。最終に火を入れることで、菌が付着する機会を最低限にします。

(2) 給食当番について

- ・ 体調が悪い人は、担任に報告し、無理に当番活動を行わないようにします。
- ・ 白衣等を着用する前に、液体石けんを使用して必ず手を洗い、手指の消毒をします。
- ・ 給食当番全員が、白衣、帽子、マスク、使い捨て手袋、フェイスシールドを着用します。

(3) 配膳について

- ・ 給食当番以外の児童は、給食当番が配膳したものを担任の指示に従って、順番に自分で取りに行くようにします。(自分で食べるものは、自分で取りに行きます。)
- ・ 給食当番の給食は、担任(教職員)が配膳します。
- ・ 低学年、みなみん学級には、補助のために教職員が入り、児童による配膳をできるだけしなくても給食の準備ができるようにします。

(4) 食事中について

- ・ 「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶は、担任(教職員)が行います。
- ・ 「いただきます」の挨拶の後、児童はマスクを外し、食べ始めます。
- ・ 机は班の形にせず、前を向いたまま食べる。また、友達との話はせず、静かに前を向いたまま食べます。
- ・ おかわりはしません。その代わりに、「いただきます」の挨拶の後、給食の量を増やしたい児童には、担任(教職員)が、マスク・使い捨て手袋を着用し、配って回ります。
- ・ 食べ終わった児童はマスクを着用し、牛乳パックを手で開き、食器を片付け、手を洗ってから、席に着き、「ごちそうさま」の挨拶を静かに待ちます。
- ・ 「ごちそうさま」の挨拶の時間になったら、学級全員で挨拶をします。給食が残っていても、挨拶をした後は食べないようにします。(食事の時間は必ず20分以上確保します。)

(5) 片付けについて

- ・ 配膳台の前で密にならないように、担任の指示に従って、食器を片付けます。
- ・ 片付けをした児童は各自、必ず手洗いをします。

2 牛乳パックのリサイクル作業について

学校給食で提供されている牛乳パックについては、昨年度まで牛乳供給事業者が配送および回収をしていました。しかし、今年度からは、牛乳供給事業者による回収ができなくなりました。これは、東京都全体の方向性です。そこで、練馬区でも、各学校で児童の協力も得ながらリサイクルを行うこととなりました。この区の方針を受けて、本校では、以下のように牛乳パックのリサイクル作業を実施します。ご理解、ご協力をお願いいたします。

(1) 牛乳パックリサイクル作業の開始日

- 6月29日(月)の給食から開始します。
 - * 6月15日(月)から26日(金)の期間は、子供たちが段階的に学校生活に慣れる期間に当たするため、牛乳パックのリサイクル作業は行いません。その代わりに、以下のような作業のみ行います。
 - ・ 1年生 ⇒ 児童が牛乳パックの上の部分を開き、教員がつぶす。
 - ・ 2年生以上 ⇒ 児童が牛乳パックの上の部分を開きつぶす。

(2) 牛乳パックリサイクルの具体的な作業

- 児童が、自分で飲んだ牛乳パックを自席にて手で開き、食缶に戻します。
 - * 食缶に戻された牛乳パックのその後の作業(牛乳パックの水洗い・乾燥等)は、本校の給食調理を委託している「(株)藤江」さんのご協力により、給食室にて、「(株)藤江」さんの方で実施し、回収業者に引き渡します。
 - * 乳アレルギーのある児童には影響が及ばない形(「牛乳を飲んでいる周りの子には、しっかりと最後まで飲み切るようにさせる。」「牛乳パックを開いた手をよく洗わせる。」など)で実施いたします。

【問い合わせ先】

練馬区立南田中小学校
副校長 三浦 寛朗
電話 03-3997-1145